

脱炭素先行地域 進捗状況報告票

提案者名	宮崎県延岡市
共同提案者名	延岡市ニュータウン脱炭素再生コンソーシアム
対象年度	令和5年度

<総論>

1. 令和5年度における計画の変更箇所について

2. 今後の計画の変更可能性、今後の展開について
<p>■取組⑩：乗り合いタクシーEV化 現在のところ適した大きさのEVが市販されておらず、令和6、7年度での導入を予定していましたが令和9年度に後ろ倒します。 また、現在既存路線がある中、新たな循環バスを開始することや、白ナンバーでの無料運行を実施することは既存事業者の経営を圧迫する懸念があるため、関係者との調整に時間を要しております。今後、他省庁の補助事業の活用含めて検討します。</p> <p>■取組⑭：EV循環バス バス事業者が購入するには補助金を活用しても車両価格が高く、計画通りに導入できない可能性があります。 また、九州運輸局に相談したところ、現在既存路線がある中、新たな循環バスを開始することや、白ナンバーでの無料運行を実施することは既存事業者の経営を圧迫する懸念があるため、難色を示されています。今後、他省庁の補助事業の活用含めて検討します。</p>

3. 評価委員からの講評（選定時、年度フォローアップ）に対する対応状況
<p>○令和6年度に予定している大型蓄電池整備に係る計画検討の基本事項として、エネルギーマネジメントシステム、大型蓄電池を活用した余剰電力及びオフサイト再エネの託送供給契約方法、環境価値の認証方法並びに大型蓄電池の容量の設定根拠について、本年8月までに報告すること。</p> <p>○住宅及び商業施設への再エネ設備導入の申し込みについては、8月から申込受付および施工開始予定とのことであり、申し込みの現状と今年度内の導入見通しを確認するとともに、本年12月までに来年度以降の見通しを報告すること。</p> <p>○商業施設のオンサイトPPAによる再エネ発電設備導入事業について、商業施設の事業継続性リスクに対するPPA事業者の評価・判断基準の検討状況について本年12月までに報告すること。</p> <p>○公共施設への再エネ設備導入について、令和6年度工事に向けた入札スキーム・体制や発注スケジュール、見通しについて、本年12月までに報告すること。</p> <p>○令和6年度の小水力発電設備導入に係る詳細設計に向けた施設所管課との協議状況、発注スケジュール等の見通しについて、本年12月までに報告すること。</p> <p>○住宅への高効率空調、ZEH、断熱改修及び高効率給湯器については、8月から申込み受付及び施工開始予定とのことであるが、定期的に申し込み受け付け状況と今年度内の導入見通しを確認するとともに、本年12月までに来年度以降の見通しと併せて報告すること。</p> <p>○脱炭素ショールームについて、令和6年度からの運用に向けた工程と関係者間の協議状況について、本年12月まで報告すること。</p> <p>○エネルギーマネジメントシステムの導入事業は、蓄電池等の運用により自ら独自のバランスグループを構成する効果を持つとともに、脱炭素アプリと連携して需要家の行動変容を促す機能を有するなど、本計画の全体に関わる事業であることから、本年12月までに検討状況を報告すること。</p> <p>○商業施設への高効率照明及び高効率空調の導入事業は、6月に申し込み受け付けを開始し、8月から施工開始予定とのことであるが、定期的に申し込み受け付け状況と今年度内の導入見通しを確認するとともに、本年12月までに来年度以降の見通しと併せて報告すること。また、公共施設への高効率照明導入事業についても、令和6年度の事業実施見通しについて、本年12月までに併せて報告すること。</p> <p>○乗り合いタクシーEV化、EV循環バスについて、運用体制の具体化、充電スポットと蓄電池の配置等の検討課題について、本年12月までに報告すること。</p> <p>○EVカーシェアについて、令和7年度の事業開始に向けて、推進体制の具体化、EV充電拠点の整備について、進捗状況を本年12月までに報告すること。</p> <p>○8月より開始されたEV購入補助事業の申し込み受け付け状況と、今後の見通しを本年12月までに報告すること。</p> <p>評価委員からの講評（選定時、令和4年度フォローアップ）に対しては、別途資料を提出して既に対応済みです。</p>

4. その他特記事項

<対象年度の事業費の額（各取組）、活用を想定している資金>

取組No	取組内容	導入量・台数	令和5年度の事業費(千円)	令和5年度に活用予定の資金金額(千円)					事業費に関わる費用効率性(円/t-CO2)
				交付金	補助金	地方債	一般財源	その他(金融機関や民間事業者からの資金等)	
①	住宅への太陽光発電設備導入	3件19.2kW	4,345	2,895				1,450	27,256
①	住宅への蓄電池導入	3件20.1kWh	4,785	3,588				1,197	—
①	住宅への充放電設備導入	1件	1,430	1,072				358	—
②	住宅への高効率空調機器導入	10件19台	4,084	2,594				1,490	399,966
④	脱炭素アプリ構築	一式	23,392	15,594			7,798		—
④	効果促進事業(脱炭素イベント開)	1階	6,900	4,599				2,301	39,293
④	エネルギーマネジメントシステム	一式	60,241	45,180				15,061	—
⑧	公共施設への高効率照明導入	1件	440	384			56		60,481
⑰	住宅への高効率給湯機器導入	8件	4,153	2,696				1,457	294,456

※必要に応じて行を追加してください。

地方債の種類	金額(千円)

<主なエリア図と進捗状況>

エリア図貼付欄	導入場所・導入設備記入欄
	<p>①戸建住宅：PV6.8kW、蓄電池6.7kWh ②戸建住宅：PV5.6kW、蓄電池6.7kWh ③戸建住宅：PV6.8kW、蓄電池6.7kWh、V2H</p>

【対象年度までの「実質ゼロ」の達成率】

$$\left(\frac{0.16}{24,272} (\%) \right) + \left(\frac{0.05}{7,503.0} (\%) \right) \div \frac{15,153,162.0}{15,153,162.0} (\text{kWh/年}) = 0.21 (\%)$$

種類	民生部門の電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考
				内訳							
				自家消費等	相对契約	再エネメニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	2,770.0	12,622,890.0	10,867.0		13,405.0		24,272.0	6,471.0	359.3	新規再エネ導入3戸
	その他							0	0	0	
民生・業務その他	オフィスビル							0	0	0	
	商業施設	65.0	1,498,630.0	0		0		0	0	0	
	宿泊施設							0	0	0	
	その他							0	0	0	
公共	公共施設	2.0	1,031,642.0	0		0		0	1,032.0	7.3	
	その他							0	0	0	
合計			(C) 15,153,162.0	10,867.0	0	13,405.0	0	(A) 24,272.0	(A) 7,503.0	(A) 366.6	

【対象年度における新規再エネ導入量 (kW)】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
0	19.2								19.2

【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	一般家庭	2,770世帯	A	脱炭素先行地域事業内容や設備導入した住民の声を市ホームページ、広報誌に掲載するとともに、住民への個別説明会を引き続き実施し、また設備導入した家を実際に見学してもらうなど、住民がより関心を持つような取組を実施し、合意形成を図っていきます。

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	民間施設	65施設	D	商業施設は個別協議に時間を要することから、R5年度は戸建住宅を優先したため、住民説明会では商業施設の導入意向を確認していませんでした。R6年1月に一部の民間施設を訪問し、事業概要等の説明を行いました。R6年度は電力使用量の大きい商業施設を個別訪問し、説明を行い、合意形成を図っていきます。

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	公共施設	2施設	A	庁内の担当部署との協議を行い、再エネ導入については合意形成は取れています。より具体的なスケジュールも含めて頻繁に協議を行い、計画通りの設備導入を実施していきます。

<民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

■取組①：住宅への太陽光発電設備・蓄電池等導入補助

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		設置					運用			
	目標値 (単位:kW)		302.5	588.5	783.2	977.9	301.4				
	単年度										
	累計		302.5	891.0	1,674.2	2,652.1	2,953.5	2,953.5	2,953.5	2,953.5	
状況	工程		設置								
	実績 (単位:kW)		19.2								
	単年度										
	累計		19.2								

令和5年度の取組概況	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備3件、蓄電池3件、充放電器1件 ・令和5年4月8日に一ヶ岡区長会総会において脱炭素先行地域事業について説明しました。 ・8月26日、27日に一ヶ岡小学校体育館において市長も参加した住民説明会を開催し、設備導入に向けたアンケート調査を実施しました。 ・10月1日に先行地域内に住民からの電力契約や設備導入の受け付ける延岡脱炭素エネルギーマネジメント(株)の窓口を開設し、10月15日に地元区長や関係者が出席した開所式を開催しました。この開所式の記事を地元の購読者の多い夕刊デイリー新聞で記事として掲載されました。 ・広報のべおか11月号、12月号、1月号において脱炭素先行地域事業のチラシを同封し、一ヶ岡地域住民へ事業内容を周知しました。 ・また、住民へ個別説明を行っている中で若い世帯ほど新築時に太陽光発電設備や蓄電池を設置したかったが、金銭的な理由から断念した等の話を多く聞くことがあるため、令和6年度以降は若い世帯に訴求するような広報活動等も行って設備導入を進めていきたいと考えています。
------------	---

■取組⑤：商業施設への太陽光発電設備・蓄電池等導入補助

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		設置					運用			
	目標値 (単位:kW)		93.9	635.8	216.7	122.1	51.6				
	単年度										
	累計		93.9	729.7	946.4	1,068.5	1,120.1	1,120.1	1,120.1	1,120.1	
状況	工程		設置								
	実績 (単位:kW)		0								
	単年度										
	累計		0								

令和5年度の取組概況	<p>商業施設は個別協議に時間を要することから、R5年度は戸建住宅を優先したため、住民説明会では商業施設の導入意向を確認していませんでした。R6年1月に一部の民間施設を訪問し、事業概要等の説明を行いました。R6年度は電力使用量の大きい商業施設を個別訪問し、説明を行い、合意形成を図っていきます。</p>
------------	---

■取組⑦：公共施設への太陽光発電設備・蓄電池等導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		設置					運用			
	目標値 (単位:kW)		40.5	1,060.7	1,044.2	313.0	109.2				
	単年度										
	累計		40.5	1,101.2	2,145.4	2,458.4	2,567.6	2,567.6	2,567.6	2,567.6	
状況	工程		設置								
	実績 (単位:kW)		0								
	単年度										
	累計		0								

令和5年度の取組概況	<p>庁内担当部署との協議は進めていましたが、設計等の発注が遅くなってしまったことや市営住宅住民への説明をしていない等があり事業実施に至りませんでした。</p> <p>来年度の事業実施に向けて市営住宅住民等への説明を早めに実施していきます。</p>
------------	--

■取組⑩：公共施設への小水力発電設備導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		協議	設置	運用					
	目標値 (単位:kW)			1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	単年度									
	累計			1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
状況	工程		協議							
	実績 (単位:kW)									
	単年度									
	累計									

令和5年度の取組概況	庁内関係部署と現地確認や協議をしてきました。来年度は計画的に事業を実施していきます。
------------	--

【省エネに係るもの】

■取組②：住宅への高効率空調導入の補助

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設置				運用			
	目標値 (単位:件)		50	100	100	100	150	500	500	500
	単年度									
	累計		50	150	250	350	500	500	500	500
状況	工程		設置							
	実績 (単位:件)		10							
	単年度									
	累計		10							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)		10.2							
	累計									

令和5年度の取組概況	<ul style="list-style-type: none"> ・10件（19台） ・令和5年4月8日に一ヶ岡区長会総会において脱炭素先行地域事業について説明しました。 ・8月26日、27日に一ヶ岡小学校体育館において市長も参加した住民説明会を開催し、設備導入に向けたアンケート調査を実施しました。 ・10月1日に先行地域内に住民からの電力契約や設備導入の受け付ける延岡脱炭素エネルギーマネジメント(株)の窓口を開設し、10月15日に地元区長や関係者が出席した開所式を開催しました。この開所式の記事を地元の購読者の多い夕刊デイリー新聞で記事として掲載されました。 ・広報のべおか11月号、12月号、1月号において脱炭素先行地域事業のチラシを同封し、一ヶ岡地域住民へ事業内容を周知しました。
------------	--

■取組③：住宅へのZEH化支援

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		導入支援								
	目標値 (単位:件)		10	15	25	35	100	100	100	100	
	単年度										
	累計		10	25	50	85	100	100	100	100	
状況	工程		導入支援								
	実績 (単位:件)		0								
	単年度										
	累計		0								
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)		0								
	累計										

令和5年度の取組概況	事業開始が遅れたことで今年度の実施件数はありませんでした。最近では先行地域内で新築をするという問い合わせも頂いておりますので、来年度以降は計画通りに事業を進めていくために、住民説明会や広報等での周知を図っていきます。
------------	--

■取組④：環境アプリ導入によるCo2削減見える化・行動変容、ポイント（のべおかCOIN）付与

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設計	運用						
	目標値 (単位:人)	単年度			200	400	400	700	300	300	300
		累計			200	600	1000	1700	2000	2300	2600
状況	工程			設計							
	実績 (単位:人)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和5年度の取組概況	計画通り「のべおか脱炭素アプリ」を構築しました。令和6年度より登録者数を増やし、脱炭素先行地域以外の住民の再エネ設備、省エネ設備の導入を促すことで、CO2削減効果の促進を図るとともに報告をいたします。
------------	--

■取組⑥：商業施設への高効率空調導入やLED照明切替の補助

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設置				運用			
	目標値 (単位:件)	単年度		3	2	1	1				
		累計		3	5	6	7	7	7	7	7
状況	工程			設置							
	実績 (単位:件)	単年度		0							
		累計		0							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		0							

令和5年度の取組概況	商業施設は個別協議に時間を要することから、R5年度は戸建住宅を優先したため、住民説明会では商業施設の導入意向を確認していませんでした。R6年1月に一部の民間施設を訪問し、事業概要等の説明を行いました。R6年度は電力使用量の大きい商業施設を個別訪問し、説明を行い、合意形成を図っていきます。
------------	--

■取組⑧：公共施設へ高効率照明導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設置	運用						
	目標値 (単位:件)	単年度		1	4						
		累計		1	5	5	5	5	5	5	5
状況	工程			設置							
	実績 (単位:件)	単年度		1							
		累計		1							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		7.275							

令和5年度の取組概況	一ヶ岡小学校児童クラブの照明LED化を計画通りに実施しました。
------------	---------------------------------

■取組⑨：ZEB分譲

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			協議			設計	工事	協議		
	目標値 (単位:件)	単年度 累計						1	1	1	1
状況	工程			協議							
	実績 (単位:件)	単年度 累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和5年度の取組概況	<p>地域金融機関より老朽化した支店をZEBで建替えたいとの相談はありますが、具体的な協議には至っていません。具体的な協議を開始するとともに、別の事業者とも協議ができるようにしていきます。</p> <p>事業者との協議については、鹿児島銀行及び延岡信用金庫が延岡脱炭素エネルギーマネジメント㈱へ融資・出資をしていることから、金融機関からの情報も活用していきたいと考えています。</p>
------------	--

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

■取組⑩：乗り合いタクシーEV化

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			協議	運行						
	目標値 (単位:台)	単年度 累計			1	2					
状況	工程			協議							
	実績 (単位:台)	単年度 累計			1	3	3	3	3	3	3
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和5年度の取組概況	<p>庁内関係部署及びタクシー協会と協議を行いました。</p> <p>現在のところ適した大きさのEVが市販されておらず、令和6、7年度での導入を予定していましたが令和9年度に後ろ倒しします。</p> <p>また、現在既存路線がある中、新たな循環バスを開始することや、白ナンバーでの無料運行を実施することは既存事業者の経営を圧迫する懸念があることから、関係者との調整に時間を要しております。本交付金での事業実施を目指し、庁内外の関係者との協議を継続していきますが、令和7年度までに実施の見通しが立たない場合は、商用車の電動化促進事業（経済産業省・国土交通省連携事業）等、他省庁の補助事業の活用含めて検討します。</p>
------------	--

■取組⑪：EVカーシェア

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			協議	運行						
	目標値 (単位:台)	単年度 累計				2					
状況	工程			協議							
	実績 (単位:台)	単年度 累計				2	2	2	2	2	2
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和5年度の取組概況	<p>カーシェアを行っている事業者とweb打合せをしました。</p> <p>また、延岡脱炭素エネルギーマネジメント㈱によるカーシェア事業への参入についても協議しました。</p>
------------	--

■取組⑬：EV購入補助

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			導入支援							
	目標値 (単位:台)	単年度 累計		25 25	25 50	25 75	25 100	100	100	100	100
状況	工程			導入支援							
	実績 (単位:台)	単年度 累計		0 0							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		0							

令和5年度の取組概況	事業開始が遅れたことで今年度の事業実施はありませんでした。今年度はEV販売店に本事業の説明を行うとともに、令和6年1月14日には市内ディーラー5社の電動車展示も含めた市民向けの脱炭素イベントを開催しました。
------------	---

■取組⑭：EV循環バス

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			協議	運行						
	目標値 (単位:台)	単年度 累計				1 1	1	1	1	1	1
状況	工程			協議							
	実績 (単位:台)	単年度 累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和5年度の取組概況	庁内関係部署及び宮崎交通と協議を行いました。 バス事業者が購入するには補助金を活用しても車両価格が高く、計画通りに導入できない可能性があります。 また、現在既存路線がある中、新たな循環バスを開始することや、白ナンバーでの無料運行を実施することは既存事業者の経営を圧迫する懸念があるため、関係者との調整に時間を要しております。
------------	--

■取組⑰：住宅への高効率給湯機器導入の補助

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設置				運用			
	目標値 (単位:件)	単年度 累計		10 10	20 30	20 50	30 80	30 110	110	110	110
状況	工程			設置							
	実績 (単位:件)	単年度 累計		8 8							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		14.101							

令和5年度の取組概況	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年4月8日に一ヶ岡区長会総会において脱炭素先行地域事業について説明しました。 8月26日、27日に一ヶ岡小学校体育館において市長も参加した住民説明会を開催し、設備導入に向けたアンケート調査を実施しました。 10月1日に先行地域内に住民からの電力契約や設備導入の受け付けの延岡脱炭素エネルギーマネジメント(株)の窓口を開設し、10月15日に地元区長や関係者が出席した開所式を開催しました。この開所式の記事を地元の購読者の多い夕刊デイリー新聞で記事として掲載されました。 広報のべおか11月号、12月号、1月号において脱炭素先行地域事業のチラシを同封し、一ヶ岡地域住民へ事業内容を周知しました。
------------	---

<共通KPI>

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値 (円)	単年度		74,716,460	71,390,536	75,136,728	74,915,342	110,957,873			
	累計		74,716,460	146,106,996	221,243,724	296,159,066	407,116,938			
実績 (円)	単年度		883,468							
	累計		883,468							

<個別KPI>

■指標①：一ヶ岡全人口に対する50歳以下の人口割合

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値 (%)	単年度		+0.56	+0.86	+1.06	+1.26	+1.56	維持	維持	維持
	累計	44.7	45.26	46.12	47.18	48.44	50	50	50	50
実績 (%)	単年度		▲1.5							
	累計	44.7	43.2							

令和5年度の実績詳細	<p>今年度の実績は令和4年度比で1.5%減少となりました。</p> <p>この目標値を達成するためのコンセプトは【脱炭素×デジタル×子育て×教育】と考えています。</p> <p>今年度は事業開始が遅れたことから、再エネ、省エネ設備の導入が進みませんでした。再エネ、省エネ設備の積極的な導入により自宅での脱炭素を実感してもらい、脱炭素の設備導入や取組を実施することでポイントを付与し、そのポイントを地域デジタル通貨である「のべおかCOIN」に交換し、買い物に使うなど、楽しみながら脱炭素への意識・行動変容につながる仕組みづくりを行います。</p> <p>また、本交付金事業ではありませんが、ZEB水準の子育て支援施設を先行地域内に整備することが決定し、令和9年度中の運用開始を目指していきます。先行地域内の保育所や幼稚園、小学校へ再エネ・省エネ・EV充電器等を導入することで、子育てや教育現場での脱炭素教育にもつながり、日常生活に脱炭素が組み込まれた生活が期待できると考えています。</p> <p>こういった取組を進め、環境整備することによって、地域全体が脱炭素のまちとしての魅力が上がることで、より子育て世代の人口増加を目指し、一ヶ岡全人口に対する50歳以下の人口割合50%の実現を目指していきます。</p>
-------------------	---

■指標②：非常用電源確保箇所

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値 (箇所)	単年度			1	2	1				
	累計			1	3	4	4	4	4	4
実績 (箇所)	単年度									
	累計									

令和5年度の実績詳細	<p>大型蓄電池（蓄電容量4,800kWh×2基、3,600kWh×1基）、V2X（充電設備5基）1基の導入を予定しており、令和5年度は環境省と大型蓄電池に関する協議を行い、導入条件等の確認を行いました。</p> <p>系統連結した大型蓄電池を導入することにより先行地域内で発電した電力を余すことなく、地域内での電力消費に活用することにより、過剰なインフラ整備を行わず、既存のインフラを活用したエネルギーマネジメントが実施でき、他地域へのモデルとなる取組を実現できることになると考えています。</p>
-------------------	--

■指標③：EV入替・導入 普及数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値 (台)	単年度		50	100	100	100	100	150	200	200
	累計		50	150	250	350	450	600	800	1000
実績 (台)	単年度		0							
	累計		0							

令和5年度の実績詳細	<p>本KPIを設定した時点では本交付金分（100台）以外の導入台数も含めた1,000台としていましたが、本交付金以外で導入したEV台数の把握ができないことから、本KPIの実績値は本交付金で導入した台数を記載していきます。</p> <p>事業開始が遅れたことで今年度の事業実施はありませんでした。</p> <p>経産省のCEV補助金と再エネ交付金を活用して、EV導入を進めていきます。また、自動車メーカー・販売店とも連携し、レジリエンス対策・セカンドカーのEV乗換えといった観点を軸に導入を促していきます。</p> <p>平常時では自家消費率を高めることができ、災害時には動く蓄電池として地域内の電力の確保に寄与することができるということも住民に伝えていき導入を図っていきます。</p>
-------------------	---

<事業実施体制>

事業	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	今後の進め方、課題	投資回収年数(年)
PPA事業	延岡脱炭素エネルギーマネジメント(株)	金融機関との融資契約に時間を要したことから事業開始が遅れましたが、今年度はPPAにより太陽光発電設備の導入を3件完了しました。	今後はPPAによる太陽光発電設備の導入件数が増加することから、スピード感を持って設備導入ができるような「入札方式」への変更を検討中です。	15年
再エネ発電事業	延岡脱炭素エネルギーマネジメント(株)	同上	同上	15年
小売電気事業 (地域新電力)	延岡脱炭素エネルギーマネジメント(株)	経産省に小売電気事業者の登録を申請中であり、現在は福岡県のKMパワー(株)の取次店として事業開始しています。	今年度中に小売電気事業者の登録を頂き、自社での電力供給を開始予定です。	
送配電事業				
都道府県				

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況(会議開催頻度、主な意見、懸念事項等)
延岡市脱炭素政策推進本部	進捗管理・報告 年1回~2回開催	<ul style="list-style-type: none"> ・R5年度はR5.5.23に開催した。事業概要説明、推進体制、補助内容、庁内の協議事項等の報告を行いました。 ・R6年度は、R5年度進捗状況及びR6年度事業内容等の報告、説明を行う予定です。
延岡市脱炭素推進協議会	報告・意見交換 年1回開催	<ul style="list-style-type: none"> ・R5年度はR5.6.3に開催した。事業概要説明、推進体制、補助内容等の報告を行いました。 ・R6年度は、R5年度進捗状況及びR6年度事業内容等の報告、説明を行う予定です。

<他地域への展開に関する取組>

<ul style="list-style-type: none"> ・8月に開催した住民説明会の資料や延岡脱炭素エネルギーマネジメント(株)ホームページ開設の記事等を随時、HPに掲載しています。 ・令和5年度は民間企業等や脱炭素先行地域への応募を予定している自治体から多くの問い合わせがあり、加えて8社の民間企業等とのweb及び対面での情報交換等を実施し、2自治体からの行政視察を受け入れました。 ・12月14日付けの朝日新聞には本市を含む先行地域の記事が掲載されました。 ・また、一般社団法人持続可能社会推進コンサルタント協会会報での事例紹介や、一般社団法人太陽光発電協会及び九州地域エネルギー・温暖化対策推進会議での事例発表など、本市の計画提案内容を周知する機会がありました。 ・今年度PPAモデル等で設備導入した住民の声や住宅の写真をホームページや広報誌に掲載するなど、これまで以上に広く事業内容やその成果等を周知し、また、他自治体や民間企業の視察を受け入れるなど、他地域への展開に資する取組を実施していきます。 ・本市は旭化成(株)の創業の地としての企業城下町であることから、全国の同様な企業城下町にはかつて「ニュータウン」と呼ばれた地域がある可能性が高く、そのような自治体へは広く横展開できると考えています。
--

< 地方公共団体実行計画の策定又は改定状況 >

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等		
	※当てはまるものに"○"を記入し、策定期等を記載してください		
事務事業編	<input type="radio"/>	改定済(令和6年3月)	改定中
	改定予定なしの理由:		
区域施策編	<input type="radio"/>	改定済(令和6年3月)	改定中
	改定予定なしの理由:		
促進区域の設定	<input type="radio"/>	設定済	検討中(令和7年3月設定予定)

(以下に詳細を記載してください。)

【事務事業編】

計画期間	2024年度～2030年度
削減目標	2030年度：2013年度比で50%削減、2050年度：実質ゼロとし、カーボンニュートラルを達成
取組概要	国の政府実行計画に準じて目標値を設定し、下記取組を推進していく

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	2030年度：2013年度比で50%削減、2050年度：実質ゼロとし、カーボンニュートラルを達成
太陽光発電設備を設置	設置可能な公共施設50%以上へ設置
公共施設の省エネルギー対策の徹底	新築施設は平均ZEB Ready相当
公用車の電動車の導入	100%
LED照明の導入	100%
再エネ電力調達の推進	60%以上

【区域施策編】

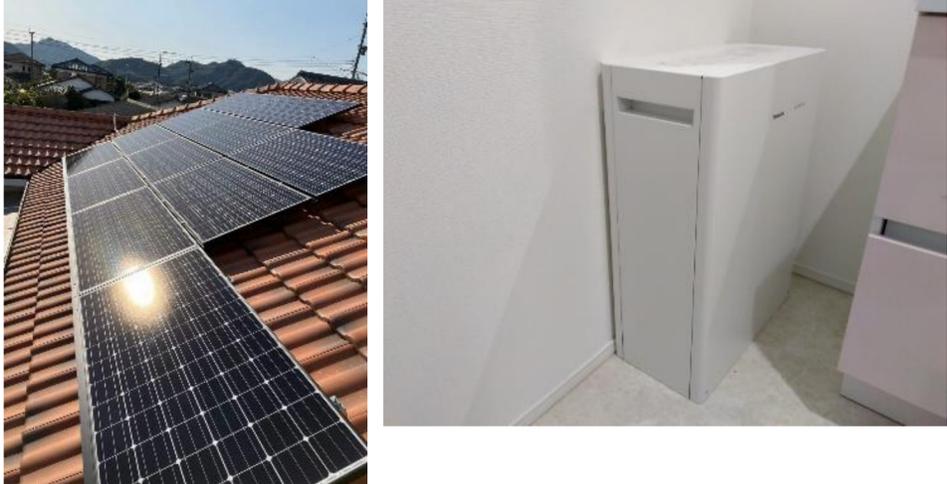
計画期間	2024年度～2030年度
削減目標	2030年度：2013年度比で50%削減、2050年度：実質ゼロとし、カーボンニュートラルを達成
取組概要	市民・事業者・行政が一丸となって、徹底した省エネ・電力の脱炭素化・森林吸収量の維持等に取り組んでいく

施策分類	目標値
再エネの導入促進	■太陽光導入目標値 産業部門：未導入事業所の40%、業務部門：未導入事業所の42%、家庭部門：未導入世帯の15%
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	省エネの取組により283.7千t-CO2削減を図る

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

令和6年度に検討する。

<今年度実績に係る写真>

導入設備等写真貼付欄	設備名、設置場所等記入欄
	<p>①戸建住宅：PV6.8kW、蓄電池6.7kWh</p>
	<p>②戸建住宅：PV5.6kW、蓄電池6.7kWh</p>
	<p>③戸建住宅：PV6.8kW、蓄電池6.7kWh、V2H</p>